

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
文化シャッター株式会社	取締役 常務執行役員	嶋村 悦典	東京都	製造業	https://www.bunka-s.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年12月24日
-------	-------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ③	パレット等の活用	パレット、その他輸送治具活用によりユニット化を進め、荷役作業の負荷を低減します。
2	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	トラック運転者の拘束時間削減の為、荷揃え完了情報を提供し待機時間を削減します。
3	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送について、トラックからフェリーや鉄道輸送への転換を図ります。
4	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	WEB上で物流情報を開示し、物流事業者との情報を共有し、物流の効率化を図ります。
5	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際は、物流事業者と連携し無理な運送計画を立てません。
6	F ①	幹線便の大型化	幹線便(拠点間輸送)の車両を大型化し、混載率を高めて運行回数を削減します。

PR欄	<p>・当社は、物流事業者と相互協力し、トラック運転者の労働環境改善や、トラック輸送の生産性向上、物流効率化を実現して参ります。</p>
-----	--